

(別紙様式-2)

持続可能な開発のモニタリングのための衛星データと社会経済データの統合
Integrating satellite data with socioeconomic data for monitoring sustainable development

MENDEZ Carlos, 名古屋大学 大学院国際開発研究科

研究目的

この研究プロジェクトの目的は、データに乏しい国々における持続可能な開発の取り組みを監視・評価するために、衛星データと社会経済データを統合する学際的な枠組みを調査・開発することです。リモートセンシングデータと社会経済指標のギャップを埋めることで、環境変化と経済発展の間の複雑な相互作用の理解を深めることを目的としています。

研究方法（使用した共同利用装置・施設等を含む）

2024年11月2日、名古屋大学のアジアサテライトキャンパス研究所 (ASCI)、国際開発研究科 (GSID)、宇宙地球環境研究所 (ISEE) が、カンボジアの国連開発計画 (UNDP) および宇宙航空研究開発機構 (JAXA) と協力して、「カンボジアにおける持続可能な開発を監視するための衛星データと社会経済データの統合」というテーマで国際的かつ学際的な研究セミナーをカンボジア・プノンペンにて開催しました。

研究結果、考察、まとめ

このセミナーでは、衛星画像、社会経済調査、行政データを統合してカンボジアにおける持続可能な開発を監視する革新的なアプローチが取り上げられました。プログラムでは、名古屋大学、UNDP カンボジア、JAXA (宇宙航空研究開発機構) などのさまざまな機関からの著名な講演者が講演を行い、社会経済的な調査と人工衛星観測を用いた経済モニタリングによる貧困脆弱性マッピングの作成、さらにはこの分野における人工知能の応用に関する研究成果が発表されました。

特に共同研究の機会を促進することに焦点を当て、学際的なパートナーシップを促進するための専用ネットワーキングセッションも開催しました。このセミナーでは、参加者間の積極的な交流を促進し、新しい研究イニシアチブの発展や国際的な長期的な専門的関係の確立を目指しており、このような交流の場が新たな共同研究につながりました。

イベントの最終セッションでは、名古屋大学の Carlos Mendez がモデレーターを務め、「地理空間的社会経済開発を研究するための学際的ネットワーク構築」に関するパネルディスカッションが行われました。この議論では、UNDP、名古屋大学 (GSID および ISEE)、JAXA の専門家が一堂に会し、機関間の協力や持続可能な開発研究における地理空間技術の実践的な応用に重点を置いたセミナーのテーマが強調されました。

これらの活動を通じて、衛星観測と社会経済学調査と行政・国際機関の連携が社会問題の解決に重要な役割を果たせることが共通の認識となり、セミナー後も JAXA からは様々な衛星データのカンボジア

における社会問題解決への利用の検討と提案がなされた。特に、カンボジアでは大きな問題となっている地雷除去とその効果の評価などへの衛星データの利用についての議論へと発展しており、多くのステークホルダーを巻き込んだ大きな研究へと発展する可能性があります。

成果発表

- Mendez Carlos, Monitoring Economic Development from Outer Space, International and interdisciplinary research seminar ASCI-GSID-ISEE-JAXA-UNDP Cambodia 2024: Integrating satellite and socioeconomic data for monitoring sustainable development in Cambodia, Hotel Emion Phnom Penh, Cambodia. 2024-11-02.
- Mendez Carlos, Building an Interdisciplinary Network to Study Geospatial Socioeconomic Development (Panel Discussion), International and interdisciplinary research seminar ASCI-GSID-ISEE-JAXA-UNDP Cambodia 2024: Integrating satellite and socioeconomic data for monitoring sustainable development in Cambodia, Hotel Emion Phnom Penh, Cambodia. 2024-11-02.
- Takahashi Nobuhiro, Building an Interdisciplinary Network to Study Geospatial Socioeconomic Development (Panel Discussion), International and interdisciplinary research seminar ASCI-GSID-ISEE-JAXA-UNDP Cambodia 2024: Integrating satellite and socioeconomic data for monitoring sustainable development in Cambodia, Hotel Emion Phnom Penh, Cambodia. 2024-11-02.

セミナーの記録 URL: <https://lu.ma/78ycejv0>

The poster features logos for ASCI (Asian Satellite Campuses Institute), GSID (Graduate School of International Development), ISEE (Institute for Space-Earth Environmental Research), JAXA (Japan Aerospace Exploration Agency), and UNDP (United Nations Development Program). The main title is "Integrating satellite and socioeconomic data for monitoring sustainable development in Cambodia". The event is scheduled for Saturday, November 2, 2024, from 2:00 PM to 5:00 PM GMT+7 at Hotel Emion Phnom Penh. The event is hosted by Carlos Mendez, Ngov Penghuy, Du He, and Li Xiaomeng. The overview states that the seminar is organized by ASCI, GSID, ISEE, JAXA, and UNDP to study geospatial socioeconomic development.

セミナーの写真

